広田小学校だより
はまなす
校訓 「希望に起ち　充實に活き　感謝に眠る」
陸前高田市立広田小学校
校　　報　　第 21 号
2026年10月16日
文　責　　吉田和浩

見守り隊の皆さんへ「感謝の会」

10月16日（木）に学習発表会の総練習を行いました。総練習には、日頃から子どもたちの登下校を見守っていただいている見守り隊の皆様をお招きし、各学年の発表をご覧いただきました。本番さながらの雰囲気の中、子どもたちは少し緊張した様子を見せながらも、これまで積み重ねてきた練習の成果を精一杯発揮しました。

総練習終了後には、見守り隊の皆様への感謝の気持ちを伝える「感謝の会」を行いました。会では、JRC 委員長の〇〇 〇〇さんが児童を代表して、「いつも私たちが安全に登校できるように見守ってくださり、ありがとうございます。私たちが毎日安全に学校に通い、楽しく学校生活を送ることができるのは見守り隊の皆様が温かくささえてくださっているからです。」と感謝の言葉を述べました。続いて、全校児童の思いを込めて作成した寄せ書きを贈呈するとともに、全校合唱による歌のプレゼントを届けました。子どもたちは、日頃からお世話になっている見守り隊の皆様へ直接感謝の気持ちを伝えることができ、心温まる交流の時間となりました。

見守り隊の皆様をはじめ、地域の皆様には、子どもたちの安全な登下校のために日々ご支援とご協力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。今後とも、子どもたちへの温かい見守りと励ましの声がけをよろしくお願いいたします。







子どもたちが感謝の言葉綴った寄せ書きをプレゼントしました。

見守り隊の皆さんへ

以前、「感謝のエッセイコンクール」に応募した「見守り隊」の皆さんへ感謝の気持ちを綴ったエッセイを紹介（抜粋）します。

「私の日常生活」　６年　〇〇　〇〇　さん

私は日常生活の中で笑顔を一番大切にしています。この日常生活の中で、一番最初に笑顔を届けてくれる人がいます。それは、見守り隊の方々です。見守り隊の方々は、私よりも早い時間から集合場所にいます。そして、毎朝見送ってくれるだけでなく、笑顔で元気にあいさつをしてくれます。そのおかげで私は日常生活でも笑顔になれます。

「見守り隊へありがとう」　６年　〇〇　〇〇　さん

私は見守り隊に感謝しています。見守り隊の人たちは、雨、風、晴れ、雪の日でも私たちといっしょに歩いてくれます。私が元気がないときも明るいあいさつや声でパワーを出してくれます。見守り隊の人たちは、いいことも悪いこともしっかり教えてくれます。たまには、おしゃべりをしたり、お話もしてくれます。道路を歩く時も安全を確認してから渡らせてくれます。いつも元気で笑顔なのは何かのパワーを届けてくれる、すごい人なのかも知れません。私も大人になったら見守り隊の人たちのようにいつも明るくあいさつができる、かっこいい大人になりたいです。

「あいさつの声を教えてくれてありがとう」　６年　〇〇　〇　さん

以前のぼくは、朝から勇気が出ず、小さな声であいさつをしていました。学校の目標にも書いているのにできませんでした。ぼくがまだ小さな声で見守り隊の人にあいさつをしていると、後ろから大きな声であいさつをしている人がいました。その声を聞いて、ぼくも勇気が出ました。次の日、ぼくは勇気を出して大きな声で言ってみました。そしたら、見守り隊の人は笑顔になりました。その日からぼくは大きな声であいさつができるようになりました。今度は、ぼくのあいさつの声を聞かせて、他の人にあいさつの大切さと声の大きさを伝えたいです。





明日の学習発表会、多くの方々のご来校をお待ちしております。